

連絡先	自動車局審査・リコール課 リコール監理室
TEL	03-5253-8111 内線 42354
アドレス	: <a href="http://www.mlit.go.jp">http://www.mlit.go.jp</a>

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 26 年 8 月 28 日

リコール届出番号	3414	リコール開始日	平成 26 年 8 月 28 日
届出者の氏名又は名称	三菱自動車工業株式会社 取締役社長 兼 COO 相川 哲郎 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-324-860		
不具合の部位(部品名)	①制動装置(リレー) ②電気装置(EVシステム制御用コンピュータ(EV ECU)) ③制動装置(ブレーキ負圧電動ポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①ブレーキ倍力装置に負圧を供給するブレーキ負圧電動ポンプの制御用リレーのカシメ管理が不適切なため、リレー接点がオンの状態で固着する場合がある。そのため、ブレーキ警告灯が点灯するとともに警告音が鳴り、ブレーキ負圧電動ポンプが停止し、そのままの状態で使用すると制動距離が長くなるおそれがある。 ②ブレーキ倍力装置に負圧を供給するブレーキ負圧電動ポンプを制御するEV ECUの制御プログラムが不適切なため、リレー接点が固着したと誤判定する場合がある。そのため、ブレーキ警告灯が点灯するとともに警告音が鳴り、ブレーキ負圧電動ポンプが停止し、そのままの状態で使用すると制動距離が長くなるおそれがある。 ③ブレーキ倍力装置に負圧を供給するブレーキ負圧電動ポンプの排気穴の位置が不適切なため、凍結防止剤を含んだ泥・砂が排気穴に付着・侵入し、ポンプボデーが腐食することにより、排気穴が閉塞する場合がある。そのため、ブレーキ警告灯が点灯するとともに警告音が鳴り、ブレーキ負圧電動ポンプが停止し、そのままの状態で使用すると制動距離が長くなるおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、該当のリレーを対策品に交換する。 ②全車両、EV ECUのプログラムを対策品に書き替える。 ③全車両、ブレーキ負圧電動ポンプ一式を対策品に交換する。		
不具合件数	①6件 ②7件 ③4件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.3414のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び 製作期間	リコール対象 車の台数	備考
三菱	ZAA-HA3W	「i-MiEV」	HA3W-0000201～HA3W-0305120 平成 21 年 7 月 4 日～平成 24 年 6 月 29 日	9,563 台	①444台 ②9,563台 ③4,683台
	ZAA-HA4W		HA4W-0000203～HA4W-0000566 平成 25 年 11 月 26 日～平成 26 年 3 月 22 日	276 台	②276台
	ZAB-U67V	「MINICAB -MiEV」	U67V-0000201～U67V-0100414 平成 23 年 11 月 18 日～平成 24 年 11 月 28 日	4,834 台	②4,834 台 ③1,063 台
	ZAB-U68T		U68T-0000005～U68T-0000936 平成 25 年 1 月 10 日～平成 25 年 7 月 13 日	730 台	②730 台
	ZAB-U68V		U68V-0000201～U68V-0100418 平成 25 年 1 月 11 日～平成 26 年 3 月 20 日	270 台	②270 台
スズキ	ZAB-U87V	「EV -エブリイ」	U87V-0000205～U87V-0000206 平成 24 年 2 月 17 日	2 台	②2 台
	(計 6 型式)	(計 3 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 21 年 7 月 4 日～平成 26 年 3 月 22 日	(計 15,675 台)	①444 台 ②15,675 台 ③5,746 台

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。